

草千里 短信版

「草千里」とは、見渡す限り牧
羊地が広がる様。
更科源藏氏によって作詞された
本校校歌にも歌われています

第1号
令和7年5月16日
文責 大友 健史



学校HP
QRコード

○ようこそ、中標津農業高校へ！

4月8日(火)、令和7年度第75回入学式が行われました。生産技術科10名、食品ビジネス科22名の計32名が、晴れて中農生の仲間入りをしました。新入生を代表した生産技術科の生徒は、「社会に必要な知識などを身に付けつつ、目標や夢をかなえられるよう、悔いが残らないように努力し続けます。」と志高く力強い宣誓をしてくれました。



○着任者紹介

今年度は10名の先生方が着任されました

氏名 中西 聖 校長先生

①前任 岩見沢農業高校
②教科 農業
③一言 この学校に来て約1ヶ月が経ちましたが、地域からの期待の大きさ、教職員の情熱、保護者の熱い思いを強く感じています。中農が益々発展するよう創造・忍耐・努力の校訓の下勤めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

氏名 葛西 利光

①前任 中標津町農業委員会庶務係長
②業務 事務全般
③一言 4月に着任して以来、初めての教育現場、初めての環境に戸惑っており、また、不慣れで皆様にはご迷惑をおかけするかもしれませんが、これからよろしくお願いいたします。

氏名 小野 伊織

①前任 別海高校
②教科 農業(畜産)
③一言 やっと牛舎のある学校に赴任することができました。今までの経験を少しでも生徒に還元できるように尽力していきます。よろしくお願いいたします。

氏名 佐藤史悠

①前任 厚真高校
②教科 数学
③一言 初めての実業高校での勤務になりますが、わかりやすく、知的好奇心を抱かせるような数学の授業を皆さんに提供します。生徒の皆さんが自信をもち、力強く進路実現を行えるよう全力でサポート致します。宜しくお願い致します。

氏名 野口 潤

①前任 美幌高校
②教科 農業(野菜・地域資源活用・農業機械・農業経営・栽培と環境・農業と環境など)
③一言 美幌高校から赴任しました野口潤と言います。前任校では野菜の他に環境関連の科目を始めプロジェクト活動でも地域の河川で特定外来生物ウチダザリガニも駆除や有効利用として肥料にして野菜栽培・道外での販売・普及をしていましたので、中標津農業高校でも自分の得意分野を活かして地域に貢献したいと考えています。

氏名 沼田 詞華

①前任 札幌学院大学
②教科 英語科
③一言 4月から赴任してまいりました。初任という事で慣れないことも多くありますが、生徒達が楽しい学校生活を送れるように精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

氏名 古川 廉

①前任 札幌静修高校
②教科 保健体育
③一言 北海道生活6年目、道東は初めてです。慣れないことだらけではありますが、生徒の皆さんのために精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。バク転やりたい人も大募集中です！

氏名 畠中 圭太

①前任 札幌北陵高校
②教科 社会科(地歴公民科)
③一言 今年赴任した畠中です。実はこれまでの人生で農業高校には触れた機会は無かったので、毎日が新鮮で楽しいです。これからも授業や行事で皆さんと楽しさを分かち合いたいと思うますので、どうぞよろしくお願いいたします。

氏名 岩崎 兼大

①前任 酪農学園大学
②教科 農業科
③一言 農業科教員として、地域の農業とのつながりや取り組みが多い農業高校に赴任することができ、とても嬉しく思います。初任として至らない点もあるかと思いますが、精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

氏名 岩本 剛

①前任 広陵中学校
②業務 実習助手
③一言 母校に8年ぶりに戻って来ました、1から新たな気持ちで頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



○農業クラブの一員へ！

4月9日(水)、農業クラブ・生徒会入会式が行われました。目的は、新入生に農業クラブ員としての自覚と活動を認識してもらうとともに、現クラブ員と対面することで友好関係をつくることでした。新入生を代表した生産技術科の生徒は、「農業クラブの三大大行事や生徒会活動に自ら進んで取り組み、先輩方を見本として、クラス一丸となって取り組んでいきます。」と力強い宣誓をしてくれました。また、熱志会による学校紹介や各部活動による部活動紹介、農高太鼓局による演奏等、様々な発表が行われました。



○想いよ届け！校内意見発表大会の開催！

5月9日(金)、中標津町総合文化会館(しるべつ)にて校内意見発表大会が開催され、酪農経営や地域資源の活用等、様々な視点から合計15名による発表がありました。発表者は、不安な気持ちを抱えながらも堂々としており、内容についても興味を引くものが多く、たくさん練習を積み重ねた努力が伝わる発表でした。詳しい大会結果については学校HPに掲載していますのでご覧ください。今回、最優秀賞を獲得した2名に感想を聞いてみました。



分野Ⅰ類 最優秀賞

『中標津小麦で未来を明るく!!』

～掴め小麦ドリーム!!～

中標津町の特産物である小麦を余すことなく丸ごと活用することで、中標津町のさらなる発展につながるのではないかと思います、その活用方法を検討しました。

「GWを返上し、沢山の時間をかけて作り上げた原稿と発表だったので、閉会式で名前を呼ばれた時には嬉しすぎて泣きそうでした。ただ、今の私の発表では東北北海道大会入賞は正直厳しいと思うので、残り少ない時間ですが自分を支えてくれている人たちに感謝しながら、より良い発表を目指して練習に取り組んでいきたいです!」



分野Ⅲ類 最優秀賞

『さんさい うまうま さんぎょうか』

「質疑応答や計測時間についてはとても不安でしたが、本番では最大限のベストを尽くすことができ、最優秀賞に選ばれることができて心の底から嬉しく思います。東北北海道大会では当番校の代表としてふさわしい姿で発表できるよう、より一層気を引き締めて頑張ります!」

※今年度の東北北海道意見発表大会は、6月30日(月)と7月1日(火)に本校当番校でしるべつにて行われます。ご都合がよろしければ、ご観覧ください。

○今年の計画は！？ 年度始総会と プロジェクト計画発表！

4月23日(水)、年度始総会とプロジェクト発表が行われました。今年度の目標や活動計画が全クラブ員に示されました。発表者は、緊張しながらも堂々としていて、今後の活躍が楽しみな内容でした。



○絆を繋ぐ1学年研修！

4月25日(金)、中標津町総合体育館(330°アリーナ)にて1学年研修が行われました。新たな仲間と交流をしながら、集団で活動する大切さや農業高校への理解を深める目的で、集団行動やコミュニケーショントレーニング(地図書きゲームやカウントゲーム等)、校歌練習等、様々な活動が行われました。

